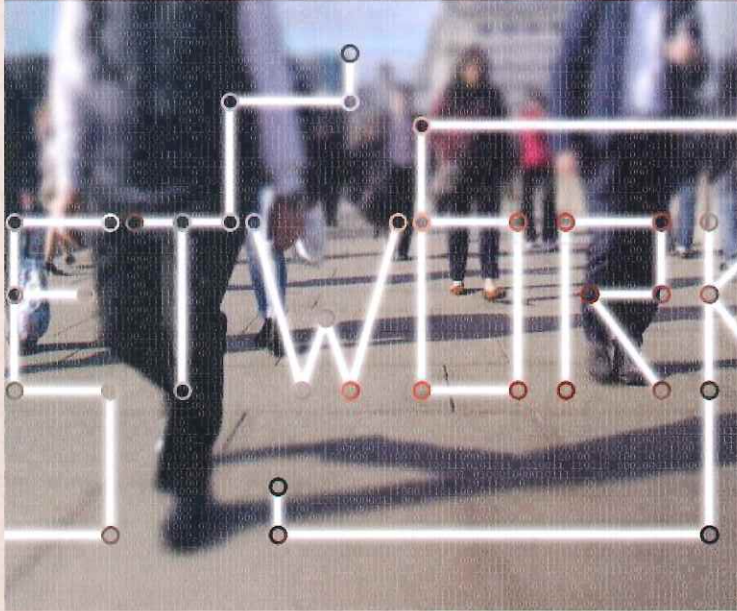


五井福祉ネットワーク

広報紙 第10号 2026/3/1

発行：五井福祉ネットワーク 代表：三枝 康博 連絡先：090-9360-7665 編集：広報部会



10号特集内容

- ☆各地域の共生サロン等で推進委員の活躍が輝いています。
- ☆設立8周年を迎えた令和7年推進委員会の開催される。
- ☆活動報告 私のボランティア活動。

広報紙10号までの振り返り

- 創刊の目的 地域福祉の情報発信を目的に広報紙が創刊され、地域住民の声を届ける役割を担いました。
- 成長の歩み これまでの発行で、推進委員の活動を紹介しながら、住民への理解や関心を反映しています。
- 多様なテーマの展開 10号に至るまでの広報紙は、内容やデザインともに進化し、地域につながりを深めています。

第4号より
題字・三枝揮毫
第4号

第1号



第2号



特集



号

第3号



第5号



第6号



第7号



第8号



第9号





老若男女家族みんなで楽しむひとときです。



子育て1. 2. 3 10.27



こども食堂「ごい51」 12.13



委員の活躍があつちこつちで光ります

推進委員の活躍

五井小まつり



2025.11.15



あいさつ運動

地域密着の連携と交流

輝いています

共生サロンは、地域課題を自立的に解決する「地域包括ケアシステム」の基盤としての重要性が高まっています。

地域住民から歓びの声・反響を呼ぶ



沖縄民謡をみんなで合唱



2025/12/18

毎回のおしゃべりが楽しみ、元気がもらえる

ひとり暮らしで不安だったが、ここへ来ると安心できる



防犯パトロール 安心・安全なまちづくり



第1G



第3G

更級公園を中心に定期的に実施しています。



犯罪者が嫌がられる環境は「音・光・時間・人の目（地域の目）」の4つの要素です。具体的には、センサーライトで「光」を、警報機で「音」を、補助錠で「時間」稼ぎ、防犯カメラや近隣との連携で「人の目」を増やす対策が友好です。



推進委員会の開催 五井公民館



令和7年11月16日

新年度の助走となる推進委員会が11月16日、五井公民館で開催されました。代表からは、福祉ネットワークがこの12月で設立8周年を迎える意義を語り、これからも諸団体と協力して、地域連帯の輪をさらに構築してまいりたいと抱負を述べられました。来賓の挨拶、各部の部会長報告に続き、五井小学校長からは「五井小まつり」が各町会、地域の皆さまのご支援をいただき、無事に開催されたことに謝辞があり、今後の行事予定など報告がありました。最後に市保健センター主催の「フレイル予防」講座を受講し閉会しました。



デジタル機器に触れる機会が多い現代の子供たちにとって、むかし遊びは新鮮な体験として楽しんでいます。手先の器用さや反射神経を鍛える効果も期待されています。

むかし遊び

五井小学校1年生 体験授業



1年1組



1年3組



教材 どんぐりコマ、折紙コマ、ペットボトルキャップコマ、折り紙風船、はねる君、ストロー君等

1年2組



1年4組



児童からの感謝状

子ども部会の事業活動として定着し毎回大好評です。推進委員もむかしを懐かしむように真剣な表情です。





私のボランティア活動

民生委員・児童委員を歴任して



子ども部会

推進委員
守屋 和恵

北海道生まれ。大妻女子短大、千葉県立教員養成所卒業。県内特別支援学校や市内の小学校等で講師を歴任。また放課後等デイサービスなどを務める。令和7年、民生委員児童委員一斉改選で退任する。現在もエネルギーに、ボランティア活動に取り組んでいる。

町会長から、何もわからないまま引き受けて、気がつけば4期まで続けていました。ここまで続けられたのは民児協の活動に魅力があったからです。行政や社協、福祉ネットワークと関わりながら、「ごい51」の子ども食堂や児童見守り、交通安全指導、五井小の「むかし遊び」授業などに参加し、多くの知識を得ました。また、子供たちから、たくさんエネルギーをもらっています。

「民生委員は大変でしょう」とよく言われますが、地域によりかなり差があるように思います。最近は活動内容も軽減されており、毎月の定例会で情報交換もあり、やりがいをもって活動を継続することができます。途中体調不良などもありましたが、皆さまのご協力により任期満了まで無事勤め上げることができました。有り難うございました。

あなたのまちの民生委員・児童委員

～地域の身近な相談相手～

令和7年12月に一斉改選がありました。五井小学校区域の新委員を紹介します。

氏名	担当地区	氏名	担当地区
岡本 孝子	五井中央東2丁目	立野 智子	平田
欠 員	五井東1丁目	田中 誠孝	平田、五井中央東1丁目
鹿嶋 茂樹	五井東2丁目	立野美知子	平田、平田新田、平田市営住宅、平田中央
安田 覚	五井東3丁目	小野村享則	岩野見、五座目、更級
鹿嶋 欣一	波淵	中嶋寿美恵	上宿（吹上通りから北側）
相川 八是	十四軒	宮田 幸代	上宿（吹上通りから南側）
森 由貴	本仲（線路から西側）	三倉 正絵	下宿（北部）
藤澤佐希子	新田（北部）、フレッシュタウン	須田 文子	下宿（西部）
高澤 秀一	新田（南部）	欠 員	下宿（東部）
北上 真弓	新田（中部）		

民生委員の主な役割

- 相談・支援活動：住民からの生活や福祉に関する相談を受け、必要に応じて行政や専門機関と連携し、適切な支援につなげます。
- 見守り活動：高齢者や障がい者、子育て世帯など、支援が必要な方々を日常的に見守り、異変があれば速やかに対応します。
- 地域福祉の推進：地域の課題やニーズを把握し、福祉活動やイベントの企画・運営、啓発活動を行います。
- 情報提供：福祉サービスや制度について住民に分かりやすく説明し、必要な情報を提供します。



退任者紹介 多年のご貢献に感謝です
 守屋 和恵 (4) 石井 博 (3)
 中嶋 誠一 (1) 木村 光代 (1)
 高澤 はな子 (1) 永野 則子 (1)
 桐谷 安雄 (2) ()内は任期数

☆ 欠員地区は委員を募集しています。
 お問い合わせ先 保健福祉部 保健福祉課
 市原市国分寺台中央1丁目1番地1第1庁舎2階
 電話：0436-23-9813 FAX：050-3102-3407

編集後記

通勤電車で友人に「退職したら何をやるの？」と聞かれた時、答えに窮した私だったが、その友人は社協ボランティア団体の代表として活躍しており、私を待っていてくれた。数年後、五井福祉ネットワークが設立され、広報部会に所属することになった。広報紙第一号の発行が迫る中、苦手意識を拭えず不安な日々を過ごしていた。

そんな折、市主催の「広報紙の作り方」講座を受講したり、地域情報誌の社員の方に助言をいただきながら、ようやく創刊号を発行。記念すべき第一号からの綴りをめくると、夜間パトロールのブレた写真が目にとまり、こんな出来でよく発行できたものだと反省しきりだった。

第三号からは新しいリーダーにバトンタッチ。今回、10号記念ということで発行履歴紙を回想すると、当時のものと比べ完成度の高さに目を奪われ、安堵感を覚えた。これからも皆様に興味を持って愛読いただける広報紙を目指し、委員と協力して作り上げていきたい。